



小中学校や保育園で、感染予防策を講じた運動会が始まりました。今回は9月に開催された運動会を紹介합니다。

Close up 1 秋の運動会スタート!

9月19日 大河原小学校

団対抗競技を中心に綱引きやリレーなどが行われました。圧巻だったのは、高学年によるダンス「雷光」。一糸乱れぬきびきびした動作と、ダイナミックな振り付けで観客を魅了しました。雷光のリーダー高橋宗佑君(6年)は「応援してくれる人への感謝を忘れずに、最後まで全力で頑張れた」、角田心々夢さん(6年)は「体育や休み時間に自主練習し、みんなと心をついに最高の雷光が踊れて楽しかった」と話していました。



白熱した団対抗リレー



見事なバトンパス



一人ずつ一球入魂



きびきびとカッコいい「南中ソーラン」



よーいドン!

昭和中学校 9月24日

運動会の花形であるリレー競技を中心に、互いの距離を保った「フリスビーリレー」や、動くカゴに一人ずつ入れていく玉入れ「一球入魂」など独創的な競技が行われました。生徒会長の石澤みゆうさん(3年)は「感染症対策で大声は出せませんが、積極的に拍手や応援の声かけをして」とあいさつ。団長代表の金井秀五君(3年)は「コロナ禍で厳しい中、運動会を開催していただいたことに感謝します」と思いを述べました。



大河原小を代表する「雷光」のパワーは圧巻



第二保育園 9月25日



笑顔で小雨を吹き飛ばす「ありさんのおつかい」



いっしょうけんめい駆け抜けてゴール!

9月25日 子育保育園



練習を重ね完成した年長児の組立体操



指先まで美しいパルーン



ゴール前の攻防